

一般

施策を問う

3人か

グラム予算三千万円は何に使っているのか。

町長 北星園関連で使用している。

質問 天塩町などは、天塩地域雇用促進計画というのがある。農業だけでなく漁業、商業、季節労働者も入って具体的な雇用プログラムを出している。農業関係では1千万円の補助金、新規就農者に対しては、5千万円の利子補給をすると出ている。遠別町でも新規就農者誘致特別措置条例というものがある。山村留学やホームシティーなど多様な



実規模設備 (仮)PR施設開所

取り組みを全道で展開しているが、幌延町としてどう進めて行くのか。

町長 基幹産業酪農が元気になってもらわなければならぬ。後継者、新規就農関係は、農協の組織などでも協議をしている。法人化なども検討している。

Q 今年度予算での事業と集中は何か。
A 平成十七年度に作成した「幌延町自律プラン」に基づいて行政改革に取り組み。



齋賀 弘孝

質問 21年度選択と集中された政策は何か。

町長 北星園の改築、問寒別小中学校耐震改修、生涯学習センター建設及び町立診療所建設です。厳しい財政運営が予想される。

経済課長 近隣町村の事例を参考にして進めて行かざるをえない。

質問 幌延町の農業労働力の危機的な現実をどう打開するのか。

町長 出きるだけ早く結論を出す。

質問 基本姿勢であるお年寄りの知恵と若者の活力、女性の視点を取り入れるとあるが、各種審議会等へ女性委員登用目標3割には、どう取り組むのか。

町長 「病院運営審議会」

「障害者自立支援協議会」「保健推進委員」「国民健康保険運営協議会委員」「交通安全指導員」「スポーツ指導員」などで女性の登用を進めたい。

食の献立を考えている。食物アレルギーのある児童、生徒の対応などの日々時間内で調理を効率よく仕上げたいかなければならない実情がある。対応はむずかしい。

町長 平成23年7月24日をもってアナログ放送が終了する。その移行のために放送整備事業費として1億2千5百万円を計上している。町内のインターネット通信の高速化、いわゆるADSL化は、NTT東日本へ要望している。また光ファイバー通信といわれているBフレッツのサービス提供も求められている。

質問 納税等の不誠意な滞納者にどう対応しているのか。

町長 近年未納者への徴収の強化に努めたこともあり、収納率は前年並みに推移している。督促状の発送、文書、電話による催告などに努めている。

質問 開設当時1千食規模から今回3百食対応の学校給食だが、地域の特に高齢者にも提供していただけるように考えられないのか。

教育長 小中学生が摂取する栄養素や、カロリー計算の中で、年間を通しての給



現在の給食センターの様子